

平成 26 年度市町村等水道担当者連絡会 を開催しました。

平成 26 年 10 月 9 日松江市のホテル穴道湖（翌 10 日は公社）において、「平成 26 年度市町村等水道担当者連絡会」を開催しました。この連絡会は公社が主催し今回で 14 回目となります。各市町村の水道担当者の方など約 70 名にご参加をいただき、特別講演・シンポジウム・採水実習等を行いました。



《 特別講演 》



講演の様子

「持続可能な水道を目指して

ー水道耐震化プロジェクトを例としてー

国立保健医療科学院 上席主任研究官 伊藤雅喜先生より特別講演を頂きました。

平成 24 年 10 月に設立された水道耐震化推進プロジェクトを例にステークホルダーである国、水道事業者、コンサルタント、メーカー、研究機関がそれぞれの立場に応じ、より緊密かつ戦略的に広報施策を展開していけば、耐震化は進んでいくのではないかとのご講演でした。

《 シンポジウム 》

「平成 25 年 7、8 月の豪雨災害の 状況と対応について」

昨年度島根県西部に甚大な被害をもたらした豪雨災害について、江津市・邑南町・津和野町からシンポジストを迎え、災害の状況とその対応についてご発表頂きました。このシンポジウムを通して、災害対策等について“情報共有の場”を提供することができました。



シンポジウムの様子

《 採水実習・施設見学 》

2 日目は、公社で採水実習・施設見学・検査結果オンデマンドサービス（イプロス）の説明会を行いました。

採水実習では、採水時の注意点などを説明しながら実際に採水を行って頂きました。

施設見学では、分析機器やどのように検査しているかを説明しました。

イプロスについては、迅速に検査結果を確認できるだけでなく、年間の測定データの集計ができること、水質検査計画が作成できること、検討している今後の拡張性等について説明しました。



採水実習

施設見学



イプロス説明会

来年度も、より充実した内容の連絡会を開催したいと考えております。